



強化指定部を代表し壮行会で決意を述べる関口主将(手前)

# 活躍期待し強化指定

## 八戸学院大 スポーツ部12団体認定

### ハ 戸

八戸学院大学は本年度、スポーツと学業の両立を支援する「強化指定部」に12団体を認定し、7日、学内で壮行会を行った。各部の代表者らが今季の活躍に向け決意を新たに示した。

同大は、大学スポーツの振興や人材育成などを目的とする大学スポーツ協会(UNIVAS)に本県で唯一加盟。活躍が期待される部を強化指定部に認定し、学業面や資金面で支援している。

本年度は学内で活動する部・サークル27団体のうち、硬式野球部やゴルフ部

のほか、従来のアイスホッケー、スピードスケート、フィギュアスケート各部を統合した「スケート部」などが認定を受けた。将来的な強化を目指す「学長戦略指定部」には、柔道部と女子ソフトボール部が選ばれた。

壮行会では、水野眞佐夫学長が各部の代表者に認定書を手渡し「部活動と学科の学びの中で、八学大の風を巻き起こしてほしい」と激励。女子バスケットボール部の関口由佳主将(21)は「人間健康学科4年」が「強化指定部の選手としての誇りを持ち、部活動や勉学、地域貢献活動に精いっぱい励む」と宣誓した。(野村遥)